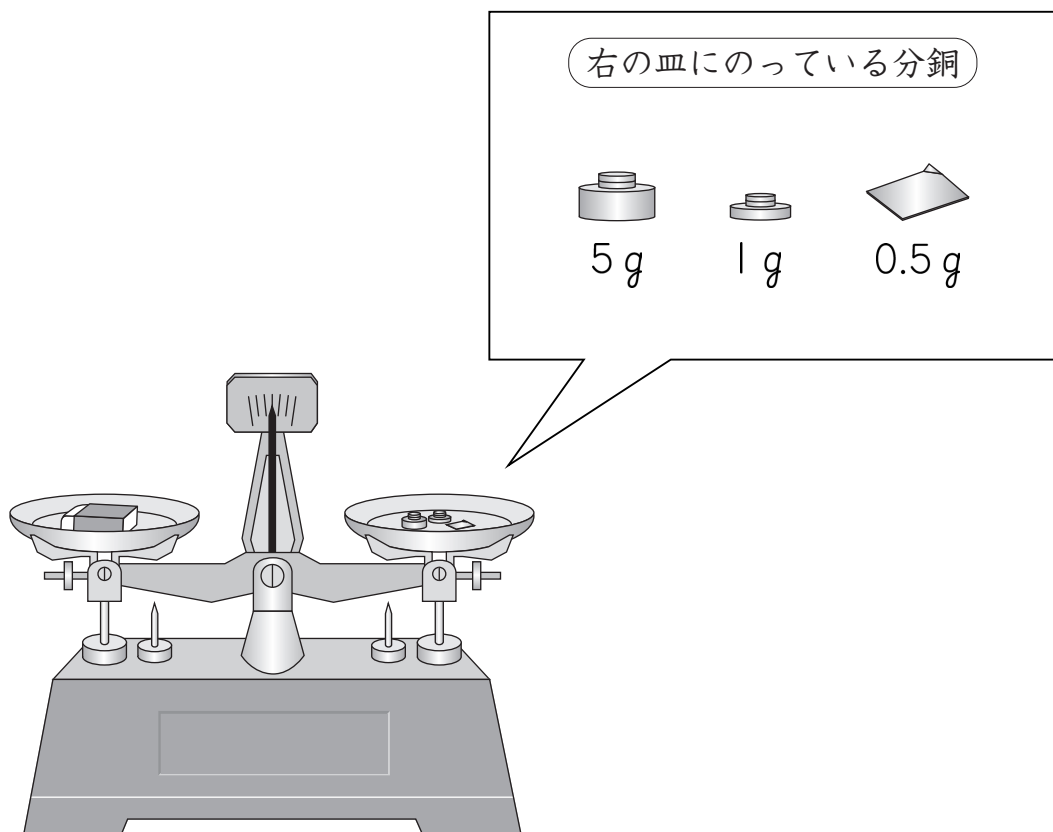


上皿てんびんと分銅を使って、いろいろな物の重さを調べています。

- (1) たかしさんは、消しゴムの重さをはかっています。

下の図のように、左の皿に消しゴムをのせ、右の皿に 5 g 、 1 g 、 0.5 g の分銅を1つずつのせるとつりあいました。

左の皿にのせた消しゴムの重さは何 g ですか。答えを書きましょう。



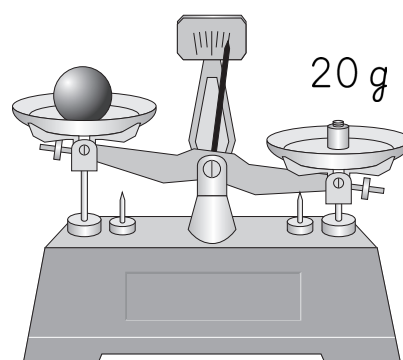
(2) たかしさんは、赤、青、黄、緑、黒の5つの球の重さをはかり、その結果を右のように紙に記録しておきました。

ところが、どの色の球がどの重さなのかわからなくなっていました。そこで、たかしさんは、黒の球の重さをもう一度調べるために、3つの実験を次の順番で行いました。

9 g
13 g
15 g
17 g
24 g

【実験①】

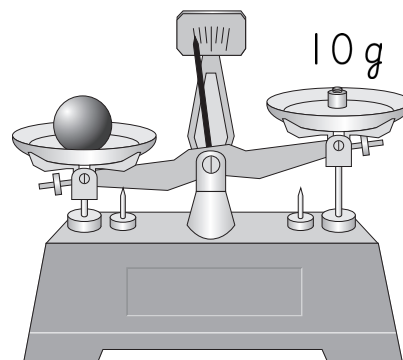
はじめに、左の皿に黒の球をのせて、
右の皿に 20 g の分銅を1つのせました。
すると、図①のようになりました。



図①

【実験②】

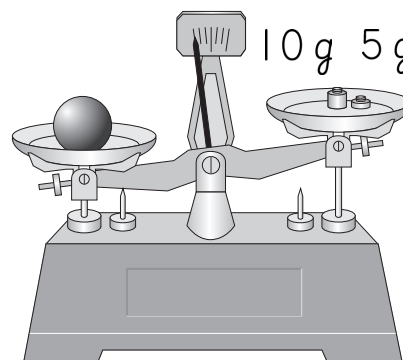
次に、右の皿に 20 g の分銅のかわりに、
10 g の分銅を1つのせました。
すると、図②のようになりました。



図②

【実験③】

さらに、右の皿に 5 g の分銅を1つ
加えました。
すると、図③のようになりました。



図③

たかしさんは、実験①，実験①と②について，下のように表にまとめました。

	黒の球の重さについて 実験からわかったこと	黒の球の重さとして 考えられるもの
実験①	20 g より軽い	9 g, 13 g, 15 g, 17 g
実験①と②	10 g より重く 20 g より軽い	13 g, 15 g, 17 g
実験①と②と③	ア	イ

表の続きをまとめます。

実験①と②と③について，上の表の**ア**と**イ**に入る言葉や重さを書きましょう。